

## ■地域社会への貢献活動

### 環境への取組み

地球規模で深刻化する環境問題に対し、〈静岡ろうきん〉では、環境に関する基本方針「環境宣言」を制定し、環境負荷を低減する活動や職員への環境教育などをすすめています。

- 2008年2月より、KES・環境マネジメントシステム・スタンダード「ステップ2 (=ISO14001と同レベルの要求項目)」の認証を、すべての営業店および本部ビルで取得しています。

- 「環境保護にも役立宣言」制度  
無担保ローン『役立宣言』4商品および住宅ローンのご契約件数1件につき50円と、KES取組みによるエネルギー・資源削減成果の一部を、環境保護団体「静岡県地球温暖化防止活動推進センター」へ寄付する制度を設けています。2013年度は973,600円を寄付し、静岡県内の地球温暖化対策事業への支援や、県民運動「ふじのくにエコチャレンジ」の活動費用などに活用されました。



#### 環 境 宣 言

##### 基本理念

静岡県労働金庫は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。

##### 方 針

静岡県労働金庫は、金融業務に係る全ての活動およびサービスの環境影響を低減するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当金庫の活動およびサービスに係る環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
2. 当金庫の活動およびサービスに係る環境関連の法的およびその他の要求事項を遵守します。
3. 当金庫の活動およびサービスに係る環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 

(1) 電力使用量の削減	(4) 啓発活動の実践
(2) ガス使用量の削減	(5) 地域社会への貢献活動
(3) 事務用紙使用量の削減	
4. 一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全職員に周知するとともに一般の方が入手できるようにします。
5. 地域の環境改善活動に積極的に参画します。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し環境マネジメントシステムを推進します。

制定日 2007年 6月 1日  
改定日 2014年 6月25日  
静岡県労働金庫  
理事長 古川 正明

### 地域への貢献活動

〈静岡ろうきん〉では、地域への貢献活動に積極的に取組み、地域の課題解決に向けて主体的に活動しているNPO等団体を支援しています。

#### ■「地域福祉にも役立宣言」

- 車いす・福祉車両の寄贈

県内福祉施設等への車いす寄贈を1998年から実施しています。2006年からは福祉車両（車いす移動車）を寄贈しており、2013年度も計3台の福祉車両を寄贈いたしました。それぞれの施設で地域福祉のために活用いただいております。

【2013年度寄贈施設】



NPO法人 生き生き岳南クラブ 様



NPO法人 障害者生活支援センターおのころ島 様



NPO法人 ハートあんどハート菊川 様

## 地域への貢献活動

### ■「地域福祉にも役立宣言」

#### ●「フードバンクふじのくに」への車両寄贈

2014年5月に県内の福祉事業団体等が地域社会の課題解決のために設立した「フードバンクふじのくに」へ物資運搬用車両を寄贈いたしました。寄贈車両は、食品の回収・配送に広く活用いただきます。



「フードバンクふじのくに」設立記念フォーラムにて

「フードバンクふじのくに」は、企業や個人から無償で提供された食品を、支援を必要とする福祉施設や団体に寄贈する仕組みを地域社会に定着させ、「食を通じて人と人を結び、互いに助け合う社会づくり」を目指して設立された団体です。

### ■「子育て支援にも役立宣言」

#### ●ふじのくにNPO活動基金への寄付

無担保ローン『役立宣言』4商品、住宅ローン、育児資金に関する融資のご契約件数1件につき50円を、県内の子育て支援にかかわる活動に役立てていただくため、「ふじのくにNPO活動基金」へ寄付しました。

2013年度の寄付金728,050円は、「ふじのくにNPO活動基金」による事業募集・選考を経て県内2つの団体へ助成されることが決定しており、子どもの健全育成に関するイベントや講座実施費用として活用されます。

ふじのくにNPO活動基金は、企業や県民からの寄付金を、静岡県内のNPO等団体が行う社会貢献活動に助成する静岡県の仕組みです。



静岡県庁での贈呈式の様子

### ■NPO事業サポートローン

福祉金融機関としてNPOを支援する制度を用意し、金融機能を活用した社会貢献活動に取り組んでいます。

NPO事業サポートローンは、保健、医療、福祉の増進などのために活動しているNPO法人への金融支援策として2001年から取扱っています。

### ■NPO助成資金の活用

会員より拠出いただいた「NPO助成資金」を活用し、(公財)静岡県労働者福祉基金協会が、地域で主体的に活動しているNPO法人を対象とした「NPOプレゼント講座」を開催しています。また、「静岡ろうきん」のNPO事業サポートローンをご利用いただいているNPO法人への利子補給も行っており、2013年度は5団体に対して利子補給しました。

### ■劇団四季「こころの劇場」への協賛

演劇を通じて“豊かなこころ”を育成することを目的とし、小学生を演劇に招待する、劇団四季「こころの劇場」プロジェクトに協賛しています。2013年度は静岡県内で行われた22公演に協賛し、27,000名を超える小学生が観劇しました。

### ■募金活動への協力

赤い羽根募金、赤十字、緑の募金などの募金活動に協力しています。

## 東日本大震災の復興支援に係る取組み

〈ろうきん〉では、金融機能を活かし、被災された方々への支援に取り組んでいます。

#### ●振込手数料の免除措置

〈ろうきん〉窓口における義援金振込口座への振込(送金)手数料は、免除扱いとしています。

#### ●生活再建にかかる資金への無担保融資制度

東日本大震災の被災による家財道具購入費、被災による傷病の入院・治療費、被災した車両の買替修理資金、住宅の修理・回収等の復旧工事費等にご利用いただける災害救援ローンを取扱っております。

## 地域役立資金の活用

「地域役立資金」は、県下の勤労者自主福祉運動の推進、発展に寄与する活動に役立てることを目的として、2010年6月の通常総会にて、会員総意のもとに創設された資金です。各事業で活動が展開され、各資金の目的にそって有効活用されています。

【2013年度の主な活用状況】

- 「ロッキー奨学基金」により6大学17名の大学生へ奨学金が授与されました。
- 教育ローン利子補給制度の利用は100件を超え、2014年5月には対象者へ利子補給が実施されました。
- 本部活動拠点の「ALWF ロッキーセンター（静岡県勤労者総合会館3階）」は、勤労者福祉を目的とした会議・イベントに幅広く利用されています。
- ロッキーカレッジ(各種セミナー)を開講しました。

今後も、(一社)静岡県労働者福祉協議会、(公財)静岡県労働者福祉基金協会、〈静岡ろうきん〉、有識者の委員で構成された地域役立資金運営管理委員会にて、資金の有効活用と適切な運用管理を行ってまいります。

## 各営業店の取組み

各営業店では、それぞれに工夫を凝らした独自の活動に取り組み、地域社会とのネットワークづくりに努めています。

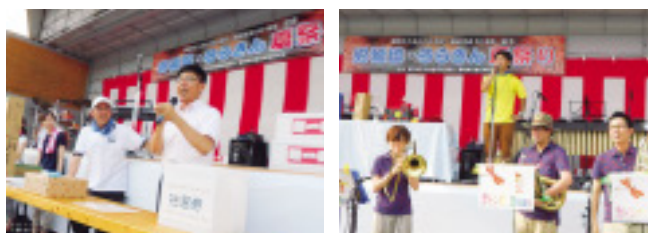
住宅フェスティバル後援



島田支店 福祉施設訪問



磐田支店 50周年記念 夏祭り



湖西支店 40周年記念 秋祭り

